

大川喜多方サイクリングロードとは

大川喜多方サイクリングロード（県道会津若松熱塩温泉自転車道線）は、福島県の会津地方を南北に流れる阿賀川（大川）沿いを走り、会津若松市から湯川村、会津坂下町を通過して喜多方市に至る約50kmの自転車道です。現在は会津若松市内の約25kmと喜多方市内の約13kmが開通しています。周辺は県内有数の観光地となっており、名所、旧跡が数多く、道の駅や河川公園なども点在しています。

福島県では、今年度も現地調査を行うとともに検討会を開催し、大川喜多方サイクリングロードの利活用について、地域の皆様と話し合いを行っています。



【現地調査のスケジュール】

- サイクルトレイン乗車（西若松駅）
- ▼ 芦ノ牧温泉駅
- ▼ 大川ダム公園駅降車
- ▼ 芦ノ牧温泉（足湯）
- ▼ 大川緑地
- ▼ 蟹川橋休憩施設
- ▼ 勝常寺（第10番札所）
- ▼ 道の駅あいづ湯川・会津坂下
- ▼ 大木観音堂（第1番札所）
- ▼ 道の駅喜多の郷
- ▼ 熱塩温泉
- ▼ 熱塩観音堂（第5番札所）



地域資源を絡めた現地調査を実施

令和3年6月9日に大川喜多方サイクリングロードの現地調査を行い、26名が参加しました。現地調査の主な内容は、

- ・サイクルトレインの乗車体験
- ・整備する案内誘導サインや距離標の設置位置の確認
- ・サイクルラック設置やビューポイントの意見交換
- ・会津三十三観音巡りの実証実験

西若松駅から大川ダム公園駅までは、会津鉄道で実施しているサイクルトレイン※の乗車体験をし、大川ダム公園駅から熱塩温泉までは、自転車車で走破しました。途中、参加者からは「電車に自転車で乗り込むのは初めて。」「会津三十三観音は思ったより近い。」など、地域資源を絡めた新たな取り組みについて前向きな意見が出されました。

今後とも年1回以上を目標に、現地調査を継続していく予定です。

- 1: 現地調査の様子。山並みを見ながらライドを楽しみました！
- 2: 会津鉄道サイクルトレインの乗車の様子。通常の車両にブルーシートを敷き、自転車をゴムバンドで固定。
- 3: 蟹川橋周辺の案内誘導計画について意見交換を行っている様子。
- 4: 吉志田北橋付近を走行している様子。田園風景も楽しめます！
- 5: 自転車道から大木観音堂へ。近くの地域資源を掘り起こすことで、楽しみが倍增することを実感！

※ ご利用に際して
詳細は会津鉄道のホームページをご覧ください。



「大川喜多方サイクリングロード案内誘導計画」

看板および路面表示レイアウト一覧

詳しくは福島県のホームページで公開しています。

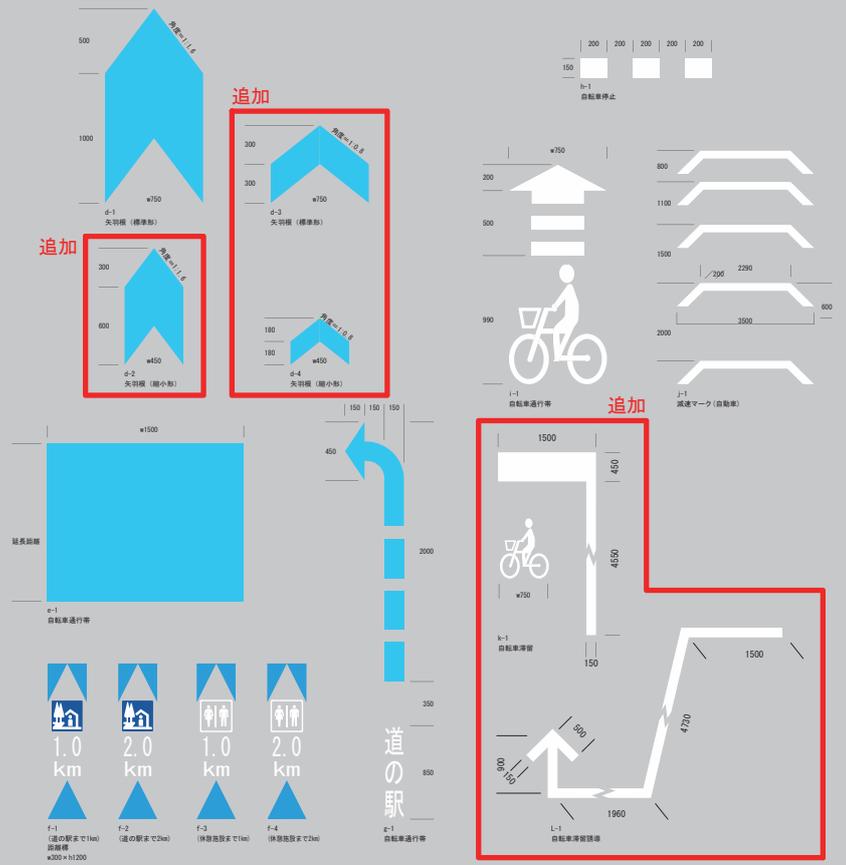
「大川喜多方サイクリングロード案内誘導計画」

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41340a/okawakitakacyclingroad.html>

看板



路面表示



利活用促進に向け、意見交換を行いました

大川喜多方サイクリングロードの利活用促進に向け、今年度は幹事会を2回、検討会を1回行い、主に次の議題について意見交換を行いました。

○利活用促進に向けた施策について

4つの柱で施策を展開していくこととなりました。

- ① 安全で使いやすい自転車走行環境の整備と持続可能な維持管理
- ② 知名度及び魅力度の向上
- ③ イベントやサイクルツーリズムの推進
- ④ 周辺の観光施設や温泉等との連携

○案内誘導計画の一部変更について

今年度実施した現地調査の結果をもとに案内誘導計画の一部変更を行いました。

この計画の変更に伴い、路面表示に「矢羽根（縮小形）」と「自転車滞留、自転車滞留誘導」（上図赤枠）を追加しました。今後もサイクリングロードの利便性や安全性の向上を目指し、意見交換を継続的行ってまいります。

○次年度の取り組みについて

次年度については、PR方法や道の駅の活用など、具体的な取り組みを進めることとなりました。



第2回幹事会の様子



第3回幹事会の様子（オンライン）



第3回検討会の様子（オンライン）

ご意見・お問い合わせ

福島県会津若松建設事務所企画調査課

MAIL : wakamatsu.ken.kikaku@pref.fukushima.lg.jp

TEL : 0242-29-5455 / FAX : 0242-29-5459

福島県喜多方建設事務所道路課

MAIL : kitakata.ken.douroka@pref.fukushima.lg.jp

TEL : 0241-24-5722 / FAX : 0241-24-5729

